

# 第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

## 【試合結果】

男子		決勝トーナメント(1回戦)			
日時	平成15年8月 23日 (土)		13:30 ~		
会場	北海道立総合体育センター(きたえーる)		Bコート	第4試合	
結果	木屋瀬 (福岡)	11 - 16	49	強戸 (群馬)	
		17 - 17			
		15 - 8			
		16 - 8			
主審	藤 秀典 (北海道)		副審	近井 英俊 (香川)	

## 【個人トータル表】

木屋瀬(福岡)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	中村 寛	2	0	1	0	5
5	占部 龍貴	17	2	4	3	2
6	横山 宏輝	4	0	1	2	1
7	田中 翔悟	0	0	0	0	0
8	日高 昂基					
9	毛利 真也					
10	菊池 祐翔					
11	中島 大輔	0	0	0	0	0
12	森川 哲也	0	0	0	0	0
13	山口 堯彰	21	0	9	3	4
14	西村 嘉弘					
15	相良 駿	3	1	0	0	1
16	鶴 晃平	0	0	0	0	0
17	船津 和孝					
18	古井 雅也	12	0	6	0	4
	合計	59	3	21	8	17

強戸(群馬)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	二宮 崇	8	0	2	4	5
5	中村 俊太	18	1	5	5	4
6	小玉 慶二郎	12	1	4	1	2
7	大坪 謙太	5	0	2	1	4
8	中澤 翔					
9	高野 司	4	0	2	0	2
10	峯岸 達也					
11	田部井 俊明	2	0	1	0	0
12	六川 勇					
13	渡辺 恵輔					
14	金井 寛透					
15	大澤 祐二					
16	山岸 涼					
17	中平 龍二					
18	石塚 圭					
	合計	49	2	16	11	17

## 【戦評】

九州ブロック1位の木屋瀬中と関東ブロック1位の強戸中の戦いは、決勝トーナメント1回戦の好カードである。両者とも180cm台のプレーヤーがいないので、スピードを生かした足を使った粘り強いディフェンスからリズムを作るチーム同士の戦いが楽しみな一戦である。

1クォーター、木屋瀬は積極的にボールを取りに行くオールコートマンツーマン。強戸もオールコートマンツーマンであるが、ボールにプレッシャーをかけチャンスがあればダブルチームでボールを取りに行くディフェンスである。木屋瀬が先取を取り連続6点をあげ主導権を握ったかに思われたが、強戸#7大坪のディフェンスの裏をうまくついたプレーや、#6小玉の3Pなどで逆転をしようとする。木屋瀬#13山口の力強いプレーで得点をあげる。強戸が残り1分で連続得点をあげ、1クォーターを11-16で終了する。

2クォーターに入っても両者のディフェンスは変わらず、木屋瀬はインサイドを中心にオフェンスを組み立て着実に得点をあげる。強戸は#4二宮、#6小玉によって得点をあげ、一進一退の展開となる。残り1分で強戸が連続でゴールを決め28-33の強戸がリードして終わる。

3クォーターに入ると強戸は入ったら2-2-1のゾーンプレスから1-3-1ゾーンにディフェンスを変えるが木屋瀬は落ち着いて攻めて、#5占部の外からのシュート、#13山口のペリメーターからのシュートが決まり逆転をして3クォーターを43-41で終了する。

4クォーターに入っても両者のディフェンスは変わらず、木屋瀬が開始1分間で連続7点をあげ、50-41と突き放しにかかる。たまたま強戸がタイムアウトをとり巻き返しをはかるが、リズムは変わらず、強戸#4二宮、#5中村が果敢に攻めるが追いつかず、59-49で木屋瀬が勝ち、2回戦進出を決めた。

北本 貴史(江別第二)

## 【トーナメント戦績】

